

## 令和7年度 家庭教育学級の学習の足跡

第	テ ー マ	
3 回	「親子で作って走らせるリモコンカー」	
講 師		参加者数
防府市青少年科学館ソラール 科学教教育普及指導員 岡本 興道さん		児童4名 大人2名
<div data-bbox="226 495 655 813">  </div> <div data-bbox="722 495 1153 813">  </div> <div data-bbox="357 822 767 1128">  </div> <div data-bbox="812 822 1230 1128">  </div>		
<p>防府市青少年科学館ソラール科学教育指導員 岡村 興道さんをお招きして、親子でリモコンカーを作って走らせる学習を行いました。</p> <p>はじめに駆動輪、補助輪を組み立てます。車軸にワッシャーを通して、網戸用ゴムでその先端を止めるのですが、ワッシャーの扱いが少し難しく、床に落として探したりする場面もありました。</p> <p>次に、左右モーターユニットを牛乳パックの車体横通し穴から通して、厚紙の折り目を伸ばして、通し穴に引っかかるように固定します。モーターユニットには既に配線コードがついており、これが車体内部にうまく収まりきらないこともありましたが、講師の適切な指示で、全員無事収めることができました。モーターの先の2段階プーリーと駆動輪の外側に輪ゴムを巻き付けると一通りの完成です。輪ゴムが車軸に絡まったり、小プーリーの溝にうまく収まらなかったりしましたが、こども達は慣れない手つきながら皆真剣な表情で頑張っていました。</p> <p>その後、床にリモコンカーを置き、講師が紙コップで作ったパイロンの間をスラローム走行させました。走行中動力ユニットの板がずれ、車輪と干渉し、走れなくなる人もいましたが、講師の助言で、板の端を鋏で切りとると快調に走行し始めました。慣れるとドリフト走行もでき、大きな歓声が上がっていました。物作りの達成感を感じられる講座となりました。</p>		